



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月9日

上場会社名	西川ゴム工業株式会社	上場取引所	東
コード番号	5161	URL	http://www.nishikawa-rbr.co.jp/
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名) 福岡 美朝	
問合せ先責任者	(役職名) 取締役管理本部長	(氏名) 休石 佳司	(TEL) (082) 237-9371
四半期報告書提出予定日	2021年2月10日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	56,474	△21.9	2,046	△62.3	2,577	△56.6	234	△93.7
2020年3月期第3四半期	72,331	△2.1	5,427	△6.4	5,933	△9.1	3,733	△8.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,679百万円 (△25.8%) 2020年3月期第3四半期 2,263百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	11.97	—
2020年3月期第3四半期	190.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	111,788	66,498	59.9
2020年3月期	103,843	66,001	59.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 62,528百万円 2020年3月期 61,260百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年3月期	—	20.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,100	△16.6	3,900	△43.0	4,000	△46.6	700	△84.4	35.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期3Q	19,995,387株	2020年3月期	19,995,387株
2021年3月期3Q	406,955株	2020年3月期	416,955株
2021年3月期3Q	19,583,777株	2020年3月期3Q	19,578,432株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(四半期連結貸借対照表関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大により、世界的に経済活動が停滞した影響を受け、企業収益や雇用環境は大幅に悪化しました。2020年5月の緊急事態宣言解除後は、徐々に経済活動が再開され回復の兆しが見られたものの、感染の再拡大により依然として出口の見えない不透明な状況が続いております。

自動車業界は、国内での需要は一時大きく落ち込みましたが、第2四半期会計期間以後、回復傾向にあり、また中国、北米においても同様に需要が回復しつつあります。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は56,474百万円(前年同期比21.9%減)となりました。利益につきましては、営業利益は2,046百万円(前年同期比62.3%減)、経常利益は2,577百万円(前年同期比56.6%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は234百万円(前年同期比93.7%減)となりました。

なお、当社は、広島国税局による税務調査により、当社および当社米国の一部子会社に対して提起された米国ミシガン州東部地区連邦地方裁判所における集団訴訟等について、当社が原告等との間で行った和解に基づき支払った和解金の相当部分につき、当社米国の子会社が支払うべきものであったとの当局の見解に基づき、課税処分が行われる見込みとなりました。これにより、当社の追徴税額は約949百万円となる見込みであり、2021年3月期第3四半期決算におきまして「過年度法人税等」として計上しております。

当社といたしましては、これまで法令に従い適正な税務処理を行ってきたものと認識しております。従って、当社は、この更正通知書を受領した段階で税額を一旦納付した上で、当該更正処分に対して不服申立てを行う予定であります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

自動車生産台数が減少したことなどにより、売上高は31,845百万円(前年同期比21.0%減)となり、営業利益は329百万円(前年同期比86.6%減)となりました。

(北米)

米国、カナダおよびメキシコでの自動車生産台数が減少したことなどにより、売上高は14,165百万円(前年同期比27.7%減)となり、営業損失は493百万円(前年同期営業利益34百万円)となりました。

(東アジア)

中国での自動車生産台数が減少したことなどにより、売上高は8,971百万円(前年同期比3.5%減)となりましたが、営業利益は原価低減活動が奏功し1,352百万円(前年同期比106.8%増)となりました。

(東南アジア)

ASEAN地域での経済活動の回復の遅れで自動車生産台数が減少したことなどにより、売上高は4,903百万円(前年同期比43.2%減)となり、営業利益は867百万円(前年同期比64.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結累計期間末における総資産は111,788百万円となり、前連結会計年度末と比べ7,945百万円の増加となりました。主たる要因は、投資有価証券が5,415百万円増加したことなどによるものです。

(負債)

当第3四半期連結累計期間末における負債合計は45,290百万円となり、前連結会計年度末と比べ7,448百万円の増加となりました。主たる要因は、長期借入金が増加したことなどによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結累計期間末における純資産残高は66,498百万円となり、前連結会計年度末と比べ496百万円の増加となりました。主たる要因は、その他有価証券評価差額金が3,736百万円増加し、一方、為替換算調整勘定が1,752百万円、非支配株主持分が770百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、最新の経済状況を踏まえ修正しております。詳細は、本日公表しました「2021年3月期第3四半期累計期間の業績実績値における過年度法人税等の計上および2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,958	34,307
受取手形及び売掛金	13,722	14,704
電子記録債権	2,191	1,952
有価証券	500	1,500
製品	2,616	2,287
仕掛品	951	866
原材料及び貯蔵品	2,172	2,007
未収還付法人税等	22	180
その他	1,377	2,042
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	54,507	59,846
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,910	8,267
機械装置及び運搬具（純額）	11,135	10,448
その他（純額）	12,469	11,038
有形固定資産合計	32,514	29,755
無形固定資産		
その他	1,317	1,362
無形固定資産合計	1,317	1,362
投資その他の資産		
投資有価証券	14,298	19,714
繰延税金資産	693	662
その他	514	451
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	15,503	20,825
固定資産合計	49,335	51,942
資産合計	103,843	111,788

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,109	8,666
短期借入金	11,253	11,717
未払法人税等	539	1,275
賞与引当金	1,067	525
製品保証引当金	22	13
未払金	3,705	2,773
その他	4,099	4,873
流動負債合計	29,797	29,845
固定負債		
長期借入金	1,390	8,719
繰延税金負債	2,638	4,677
退職給付に係る負債	694	728
役員退職慰労引当金	30	16
長期未払金	2,183	322
資産除去債務	366	371
その他	741	610
固定負債合計	8,044	15,445
負債合計	37,841	45,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,364	3,364
資本剰余金	3,527	3,531
利益剰余金	49,504	48,955
自己株式	△424	△413
株主資本合計	55,972	55,437
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,082	8,818
為替換算調整勘定	1,638	△113
退職給付に係る調整累計額	△1,433	△1,614
その他の包括利益累計額合計	5,287	7,090
非支配株主持分	4,741	3,970
純資産合計	66,001	66,498
負債純資産合計	103,843	111,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	72,331	56,474
売上原価	58,070	46,644
売上総利益	14,260	9,830
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3,187	2,583
給料及び手当	2,217	2,105
退職給付費用	51	63
その他	3,378	3,031
販売費及び一般管理費合計	8,833	7,783
営業利益	5,427	2,046
営業外収益		
受取利息	113	95
受取配当金	611	540
持分法による投資利益	91	33
助成金収入	-	705
その他	236	182
営業外収益合計	1,051	1,558
営業外費用		
支払利息	123	159
固定資産除却損	80	51
為替差損	24	600
外国付加価値税等	267	37
その他	49	177
営業外費用合計	544	1,026
経常利益	5,933	2,577
特別損失		
固定資産除却損	4	0
投資有価証券売却損	0	-
契約解約損	-	170
特別損失合計	5	170
税金等調整前四半期純利益	5,928	2,407
法人税、住民税及び事業税	825	687
過年度法人税等	48	949
法人税等調整額	595	526
法人税等合計	1,469	2,164
四半期純利益	4,458	242
非支配株主に帰属する四半期純利益	724	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,733	234

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	4,458	242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,284	3,736
為替換算調整勘定	△1,017	△2,096
退職給付に係る調整額	141	△181
持分法適用会社に対する持分相当額	△33	△21
その他の包括利益合計	△2,195	1,436
四半期包括利益	2,263	1,679
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,616	2,037
非支配株主に係る四半期包括利益	646	△357

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大は、経済や企業活動に大きな影響を与える事象であり、今後の広がり方や収束時期等に関して先行きを予測することは困難であります。繰延税金資産の回収可能性の評価等の将来課税所得等の見積りを要する会計処理に際して、現在生じている国内外の経済活動の停滞は中期的に影響すると仮定しております。ただし、当該仮定は現時点における最善の見積りであると判断しておりますが、想定以上に影響が長期化あるいは拡大した場合には、繰延税金資産の回収可能性の評価等、重要な会計上の見積りおよび判断に影響を及ぼす可能性があります。

(四半期連結貸借対照表関係)

偶発債務

当社は、広島県三原市の本郷産業団地用地取得計画の中止を決定いたしました。これに伴うインフラに関連する工事業者への違約金について現在協議中であり、現時点ではその影響額を合理的に見積もることは困難であります。